

平成29年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）
追跡評価結果

課題番号	19001004	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	マルチモーダル感覚情報の時空間統合		
研究代表者名	鈴木 陽一	研究期間終了時の所属・職	東北大学・電気通信研究所・教授
		現在の所属・職	東北大学・電気通信研究所・教授

【評価意見】

研究代表者は本研究の研究期間終了後も順調に研究を進展させ、本研究での研究成果を、特に音響記録の場面において更に発展させていることは大きく評価できる。

しかしながら、発展の方向性は主にマイクロホンアレイの改善であり、本研究における大きなテーマであるマルチモーダル感覚情報の時空間統合に関しての発展は限定的であると言わざるをえない。

また、本研究の研究期間中及び研究期間終了後に引き続き研究による論文発表及び論文引用数も、国際的にみて極めて優れていると迄は言えず、更に一層の努力が必要と判断する。

以上、総合的な見地から取りまとめると、本研究の研究成果は、本研究に引き続き研究で活用され、研究プロジェクトは有効であったと判断できるが、研究成果の公表、活用の面からは更なる活動量の向上が望まれる。